



みのしま

令和5年6月5日
有田市立箕島小学校
第19号

TEAM MINOSHO ★ ONE TEAM



5月18日、たちばな学級の児童が月1回の地域の方々との交流を行いました。この日は学校園にキュウリの苗を植えました。子どもたちはいっぱいお世話をして、おいしいキュウリになるように元気に育てたい、と意欲を示していました。

たくさんお話して、進んで交流しましょう



今年も「世代間のコミュニティをふかめる『舎外清掃』が始まりました。今回は老人クラブの行事と重なり、地域の方の参加も少なかったため、3年生と6年生の一部の児童と一緒に除草作業などを行いました。

次回は6月15日(木)に行う予定です。今度は全学年の児童が交流します。地域のみなさんといろいろなお話をしながら、一緒に力を合わせて地域の学校をきれいにしましょう。

世代間のコミュニティをふかめる「舎外清掃」の趣旨

子どもたちが育っていくうえで、高齢者との交流は伝統や文化・知識を引き継ぐために意義があり、コミュニケーション能力や社会性を育てていく。舎外清掃を通して、高齢者から生きた知識や知恵を学んでいく機会にする。

一筆、一筆に魂を込めて



5月26日、3年生が国語の時間に、初めての毛筆の授業を体験しました。書道のスペシャリストの佐々木教諭が指導を行い、子どもたちは楽しそうに筆でいろいろな線を書きました。これから回を重ねるに連れ、どんどん上達していくと嬉しいですね。